

安 全 情 報

No 7 / 2016

邦人居住マンション付近で誘拐事件が発生

3月2日(水)午後7時00分頃、カラカス首都圏チャカオ市ロス・パロス・グランデス地区の邦人居住マンション付近において、車を運転中の者を狙った誘拐事件が発生しました。

同事件は、けん銃等で武装した二人の誘拐犯が、車を運転中の被害者を襲い、数時間、車内に監禁した後、被害者を解放しましたが、車と所持品の全てを強奪されました。

チャカオ市内では、1月以降、10件の誘拐事件が発生するなど、同種の犯罪が急増していることから、注意をお願いします。

記

1 発生日時

平成28年3月2日(水)午後7時00分頃

2 発生場所

カラカス首都圏チャカオ市ロス・パロス・グランデス地区チョコレート専門店「ラ・プラリネ」から南に約30メートル付近(アンドレス・ベジョ通りとトランスベルサル2の交差点付近)

3 状況

被害者が小型車を運転中、けん銃等で武装し、車に乗った二人の男に車を停車させられた後、車ごと拘束されました。その後、被害者は、カラカス首都区セントロ地区内において数時間にわたって車内に監禁された後、解放されましたが、車と所持品の全てを強奪されました。

* 注意事項

- (1) 今年に入り、誘拐事件が急増しているのは、リベルタドール市等で活動していた複数の誘拐犯が、チャカオ市内の富裕層を重点的に狙っているためとの情報もあります。つきましては、早朝深夜帯の移動、照明や交通量の少ない道路の使用は避けるようお願いします。
- (2) 誘拐事件は、午後6時30分以降に発生し始め、午後8時以降が発生の70%を占めるという統計結果も出ています。その多くが車に乗車中に襲われていることから、夜間の外出はできる限り控えられますようお願いします。